

# 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

## 1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	開戸センター
	所在地	あきる野市湊上332番地1
	所管課	健康福祉部高齢者支援課高齢者支援係
指定管理者	名称	医療法人財団 暁
	所在地	あきる野市秋川6-5-1
	業務内容	1 管理運営に関する業務 (1) 高齢者生きがい活動支援通所事業 (2) 地域における高齢者福祉の拠点としての活動事業 (3) その他市長が特に認めた事業 2 施設、設備等の維持管理及び修繕に関する業務 (1) 屋内・屋外(植木等のせん定を含む。)、付帯設備及び物品の保守、維持管理及び修繕に関すること。 (2) その他の施設等の管理に関すること
ホームページURL		<a href="http://www.akirudai-hp.or.jp/houzin/center.html">http://www.akirudai-hp.or.jp/houzin/center.html</a>
指定期間		令和5年4月1日から令和10年3月31日まで

## 2 施設の利用状況等について

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
開館等日数(日)	185	226	264	273	273
延べ利用者数 必須事業(人)	2,245	2,820	3,439	3,226	3,303
前年度比(人)	△740	575	619	△213	77
前年度比(%)	75.2	125.6	122.0	93.8	102.4
延べ利用者数 自主事業(人)	1,829	2,898	3,964	3,981	4,168
前年度比(人)	△1,359	1,069	1,066	17	187
前年度比(%)	57.4	158.4	136.8	100.4	104.7
利用料金 必須事業(千円)	1,908	2,397	2,923	2,742	2,808
前年度比(千円)	△629	489	526	△181	66
前年度比(%)	75.2	125.6	121.9	93.8	102.4
利用料金 合計 自主事業(千円)	1,080	1,660	2,261	2,307	2,411
前年度比(千円)	△837	580	601	46	104
前年度比(%)	56.3	153.7	136.2	102.0	104.5

※その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

## 3 施設の収支状況について

(単位：千円)

項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収 入	指定管理料	13,420	13,420	13,567	14,668	14,668
	利用料金収入	1,908	2,397	2,923	2,742	2,808
	自主事業収入	1,080	1,660	2,261	2,307	2,411
	その他の収入	644	0	0	0	0
	収入計	17,052	17,477	18,751	19,717	19,887
支 出	人件費	11,028	11,236	12,042	12,279	12,200
	維持管理経費	4,156	4,904	5,559	5,214	6,163
	自主事業関係経費	667	713	391	460	479
	その他の支出	0	0	0	0	0
	支出計	15,850	16,852	17,992	17,953	18,841

収支（収入－支出）	1,202	625	758	1,764	1,046
-----------	-------	-----	-----	-------	-------

※数字の単位未満は、四捨五入しているため、内訳の計が合計と一致しない場合がある。

#### 4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート（実施時期や具体的な方法など）
開戸センターでは意見箱の設置をしました。また、年に1回のアンケート調査や必要に応じて個別面談を取入れています。常に顧客満足度を意識し、利用者様への声掛けなども心掛け、利用者の方が要望や意見を言える環境作りにも配慮しています。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
<p>必須事業、自主事業ともに苦情はありませんでした。センターの職員の対応がとても良いとお褒めの言葉もいただきました。</p> <p>自主事業では「健康麻雀」のメンバーの組み合わせの要望は年々増加していますが、その都度対応しています。気持ち良く参加していただだけ努力をしています。話しやすい雰囲気づくりも大切にしています。</p> <p>今後も利用者様の意見や要望に対し、信頼や期待に応えられる努力をします。</p>
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）
<p>ホームページやインスタグラム、市広報への掲載、口コミ等周知活動に力を入れたことで、新規利用者の問合せや申込みも多くなりました。また、活動予定表の配布や声掛けも大きな効果がありました。</p> <p>「第2回げんき応援祭」や「げんき応援ツアー」「健康講座」の開催も周知活動や利用者役に役立てたと思います。</p>

#### 5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
<p>日頃から適切な冷暖房の温度調整や節電を心掛けています。活動に使用する物品もリサイクル品の活用や、ある物で代用しました。</p> <p>また、在庫管理を徹底して経費削減を心掛けましたが、物価高騰の影響で支出額は微増となりました。</p>

#### 6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
<p>必須事業については利用者数は安定していますが、全体的に利用回数は横ばい状態が続いています。センターの役割である生きがいの場となるような環境作りに努め、利用回数の増加を図ります。また、今年度は3センター合同で行う「演奏会」や「演芸」も多数開催して喜ばれました。</p> <p>自主事業については参加人数、回数、売り上げともに増加傾向にあります。「健康麻雀大会」も軌道に乗り、今度はいつですかと問われるようになりました。また「健康講座」も3センター合同で開催し喜ばれました。常に事業の業務改善や職員のスキルアップを試みて、より多くの市民の皆様にご利用していただくために今後も取り組んでいきます。</p>

#### 7 所管課による総合評価（太枠にS～Bの3段階で評価を記入）

市民サービスの向上
<p>必須事業、自主事業ともに利用者数は微増となっており、意見箱やアンケートを利用し、ニーズに沿った事業展開に努めようとしていることが分かります。また、積極的な声掛けを行うことで利用者との関係性の構築や安心して利用できる環境作りが行われています。</p>
経費削減の取組
<p>物価高騰の影響で前年度と比較し支出が増加しているものの、適切な温度調整や節電を行うことで経費削減に努めています。また、リサイクル品を事業に利用するなどの工夫も見られます。</p> <p>引き続き、センター運営に支障が出ないように心掛け、経費削減に取り組んでください。</p>
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価
<p>利用者数の増加にはつながっていないものの、積極的に新規講座の開催や3センター合同での講座などの取組がなされています。また、利用者が安心して参加できる環境作りや、SNSの活用による利用促進も努めており適正な施設運営が図られています。</p> <p>引き続き、利用者数の増加を図るとともに、安全かつ快適で利用しやすい施設の管理運営に努めてください。</p>

総合評価	A
------	---

※評価基準

- S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。